



学びの多様化学校（分教室型）の設置について

■概要

今回、不登校の子ども達全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境づくりとして文部科学省が策定したCOCOLOプランで設置を進めている「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）」を新たに設置する。

■内容

文部科学省の「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）」の指定を受けることで、授業時間の削減や特色ある教科の新設など、不登校の子ども達の実態に配慮した特別な教育課程を編成し教育を実施できる。

これにより、教科の免許を持つ教員が生徒の実態に応じ直接授業を行うことが可能となり、不登校の子ども達の学び場の選択肢を増やすことで、将来的な社会的自立を推進する。

○設置 令和 8 年 4 月 1 日

○名称 那須塩原市立三島中学校分教室「プリズム」

○場所 那須塩原市南郷屋 5 丁目 1 6 3 番地（現：ハートフルスペースあすなろ）

○対象

- (1) 市内在住、又は市内中学校及び義務教育学校後期課程に在籍する生徒
- (2) 年間 30 日以上欠席をし、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因や背景により、登校できないあるいはしたくともできない状況にある生徒
- (3) 登校することはできるが在籍学級で活動することができず、保健室や相談室、児童生徒サポートセンター等を利用している生徒

○主な特色

- (1) 生徒が通学しやすい日課の設定
「ゆとり」のある生活時間を提供
- (2) 体験活動の充実
生徒自身の興味や関心に基づいて課題を設定し探求的に学べるようにする
- (3) 個々の状況に応じた学習の場を提供
個々の学習の進捗状況に応じ「学び直し」ができる学習時間を設ける
- (4) 安心できる居場所の提供
施設内にフリースペースを設け、生徒達の安心できる場所の充実を図る
- (5) 児童生徒サポートセンターとの連携

■参考

○分教室「プリズム」の名称について

「プリズム」といえば、ガラスの三角柱を思い浮かべる方が多いと思います。

理科の授業では光の性質を調べるのに使われ、太陽の光をプリズムに通すと、虹のような七色の光になる。

もともと、子ども達は、色々な環境の中で、ひとりひとり光を放っておりますが、ひょっとしたら、自分自身もまだ自分が何色の光を放っているのか、わからないかもしれません。

この分教室プリズムで学ぶことにより、自分の好きなこと、学びたいことが七色の光のように明確になり、自分を見つけるきっかけとなる場所となるよう思いを込めて「プリズム」と名付けた。

問い合わせ先
教育部 学校教育課
課長 大藏 裕 電話 0287-37-5349